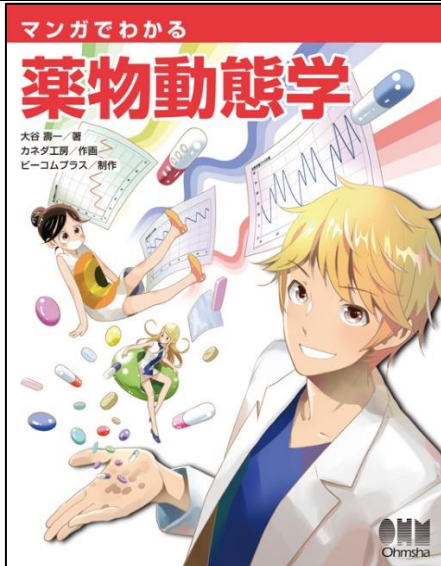


オーム社図書館だより

発行 オーム社 営業1部営業企画室 2021年4月27日号

「マンガでわかる薬物動態学」



ISBN 978-4-274-22714-1
定価 2,640円 (本体 2,400円
+税 10%) B5変 192頁

【著者紹介】

大谷 寿一

(おおたに ひさかず)

1990年東京大学薬学部卒

1994年東京大学医学部附属病院薬剤部助手

九州大学薬学部助教授、東京大学薬学部特任准教授、2009年慶應義塾大学薬学部教授(現職)

薬剤師、博士(薬学)、予備自衛官(薬剤官)厚生労働省薬剤師試験委員、同薬事・食品衛生審議会臨時委員(医薬品第一部会)、医薬品医療機器総合機構専門委員、(社)日本薬学会医療薬科学部会長などを歴任。

【司書の皆様へ】2021年5月7日発売。

薬物動態学は、おくすりが体内でどのような動きをして、変化していくかを把握するための学問で、薬剤師の方はもちろん、医師、看護師の方々、リスクアンドベネフィットの高い医薬品の処方や、患者さんの服薬管理に携わるの方々にとって欠かせない重要な知識です。しかし、数式が多用されることなどもあり、他の医学/薬学領域と比べても、理解しづらい一面があります。本書は、数式を可能な限り減らして、かわりに概念的な理解を助けるようなたとえ話を織り交ぜることで、入門書として平易に解説することに努めました。今後、ますます高度・複雑化する薬剤治療に携わる、これからの医療従事者の皆さんにとって必読の1冊です。

【主要目次】

プロローグ～クリアたすけてえ～

第1章 薬物の体内分布～薬はどこに行った？

第2章 薬物の消失～薬はどこで除去される？

第3章 薬物動態学的モデル

～薬物動態を数理的にとらえる～

第4章 薬物の消化管吸収と全身移行

～内服薬と注射薬の違いを知ろう～

第5章 薬物の相互作用～飲み合わせが悪いのはなぜ？

第6章 個別化医療

～患者さんに合わせた投薬をするために～

第7章 薬物治療の適正化と薬物動態学

～薬物動態学を使いこなす～

エピローグ ～すべての患者さんのために～



<このような方におすすめ>

薬剤師、薬学部の学生

医師、看護師、および医学部、看護学部の学生

オーム社 営業1部営業企画室 TEL: 03-3233-0534

FAX: 03-3233-3440 〒101-8460 東京都千代田区神田錦町3-1

※ご注文は従来通り、お取引の書店、生協、TRC様へお願い致します。

配信停止をご希望の場合は、お手数お掛け致しますがお電話をいただけるかFAXにてご連絡くださるようお願い申し上げます。